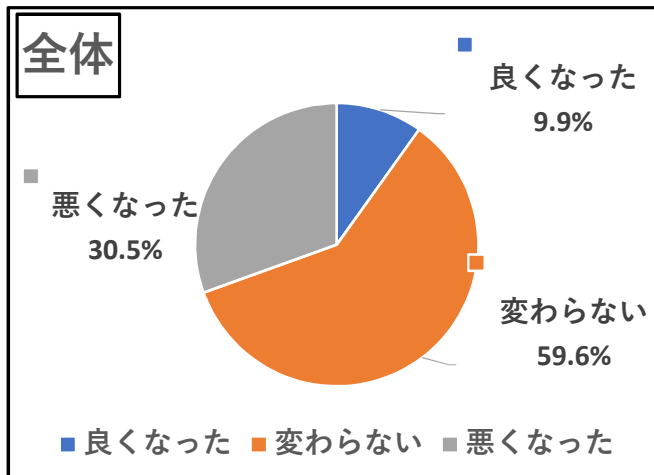
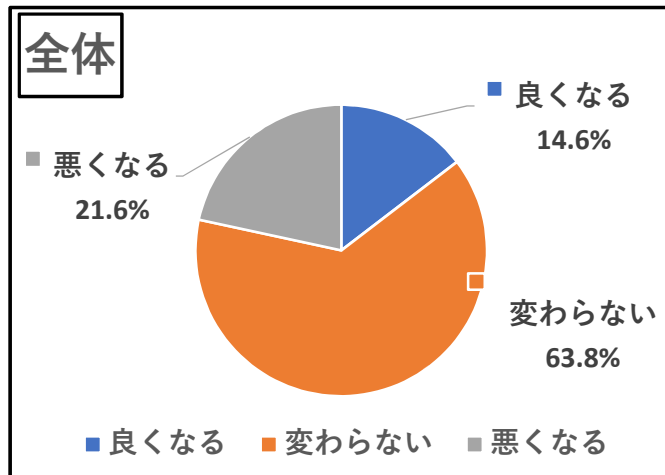


1 業況判断(DI)について

①R3.5と比べた業況の現状



② 約3カ月後の見通し



▲業況DI (「良くなった」の割合-「悪くなった」の割合)

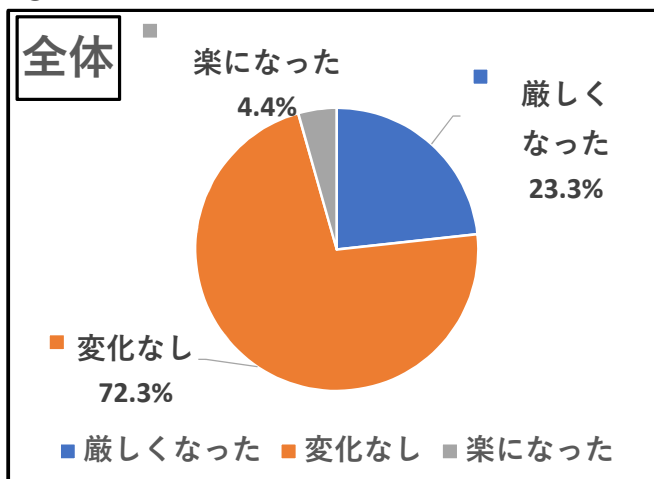
全体		▲ 20.6 ポイント (前回 ▲ 23.8 P)
産業別	製造業	▲ 1.0 ポイント (前回 0.0 P)
	非製造業	▲ 37.7 ポイント (前回 ▲ 28.9 P)
規模別	大企業	7.1 ポイント (前回 ▲ 6.7 P)
	中小企業・小規模事業所	▲ 22.6 ポイント (前回 ▲ 25.3 P)

▲先行きDI (「良くなる」の割合-「悪くなる」の割合)

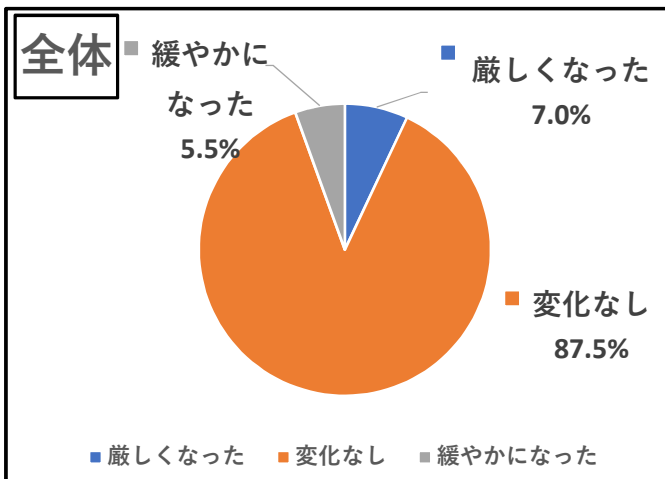
全体		▲ 7.0 ポイント (前回 ▲ 10.6 P)
産業別	製造業	7.1 ポイント (前回 0.0 P)
	非製造業	▲ 19.3 ポイント (前回 ▲ 14.5 P)
規模別	大企業	0.0 ポイント (前回 0.0 P)
	中小企業・小規模事業所	▲ 7.5 ポイント (前回 ▲ 11.5 P)

2 資金繰りについて

①R3.5と比べた資金繰り状況



②R3.5と比べた金融機関の貸出態度



R3年5月時と比べて、資金繰りの状況はいかがですか。

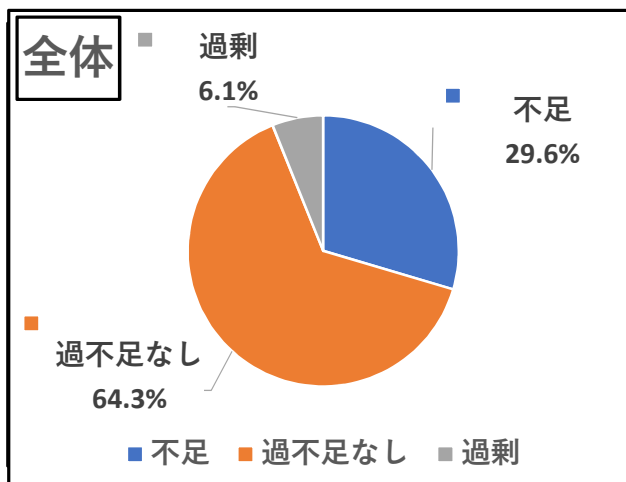
全体	楽になった	4.4 %	(前回 5.0 %)
	厳しくなった	23.3 %	(前回 23.2 %)
	変化なし	72.3 %	(前回 71.8 %)
製造業	楽になった	7.5 %	(前回 4.7 %)
	厳しくなった	16.1 %	(前回 17.6 %)
	変化なし	76.3 %	(前回 77.6 %)
非製造業	楽になった	1.8 %	(前回 5.2 %)
	厳しくなった	29.2 %	(前回 28.1 %)
	変化なし	69.0 %	(前回 66.7 %)

R3年5月時と比べて、金融機関の貸出姿勢はいかがですか。

全体	緩やかになった	5.5 %	(前回 4.6 %)
	厳しくなった	7.0 %	(前回 4.0 %)
	変化なし	87.4 %	(前回 91.3 %)
製造業	緩やかになった	10.2 %	(前回 3.8 %)
	厳しくなった	2.3 %	(前回 3.8 %)
	変化なし	87.5 %	(前回 92.5 %)
非製造業	緩やかになった	1.8 %	(前回 5.4 %)
	厳しくなった	10.8 %	(前回 4.3 %)
	変化なし	87.4 %	(前回 90.3 %)

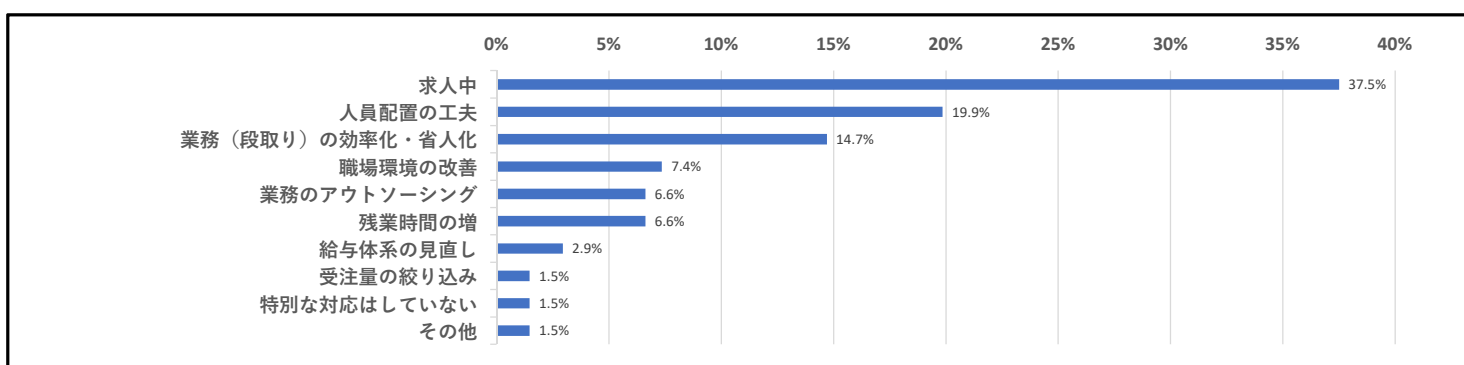
3 従業員の過不足について

①現時点(8月)の従業員の過不足はいかがですか。



製造業	不足	38.4%
	過不足なし	56.6%
	過剰	5.1%
非製造業	不足	21.9%
	過不足なし	71.1%
	過剰	7.0%

② ①でアを選択した方に伺います。不足している場合、どのような対応をされていますか（複数回答可）

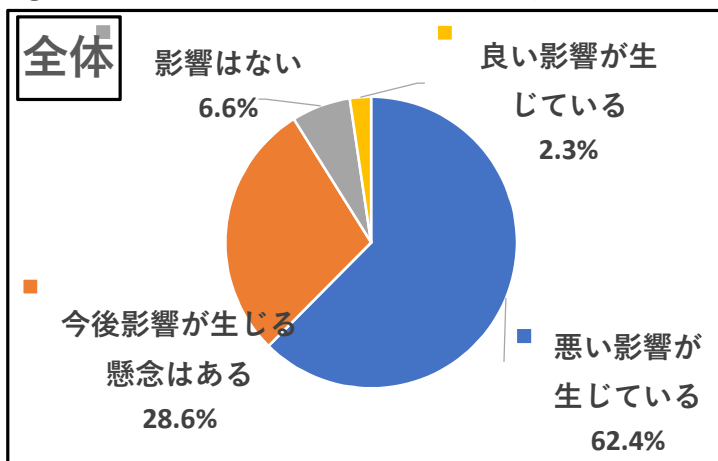


製造業	求人中	35.8%
	人員配置の工夫	18.5%
	業務(段取り)の効率化・省人化	16.0%
	残業時間の増	8.6%
	業務のアウトソーシング	7.4%
	給与体系の見直し	3.7%
	職場環境の改善	3.7%
	受注量の絞り込み	2.5%
	特別な対応はしていない	2.5%
	その他	1.2%

非製造業	求人中	40.0%
	人員配置の工夫	21.8%
	職場環境の改善	12.7%
	業務(段取り)の効率化・省人化	12.7%
	業務のアウトソーシング	5.5%
	残業時間の増	3.6%
	給与体系の見直し	1.8%
	その他	1.8%
	受注量の絞り込み	0.0%
	特別な対応はしていない	0.0%

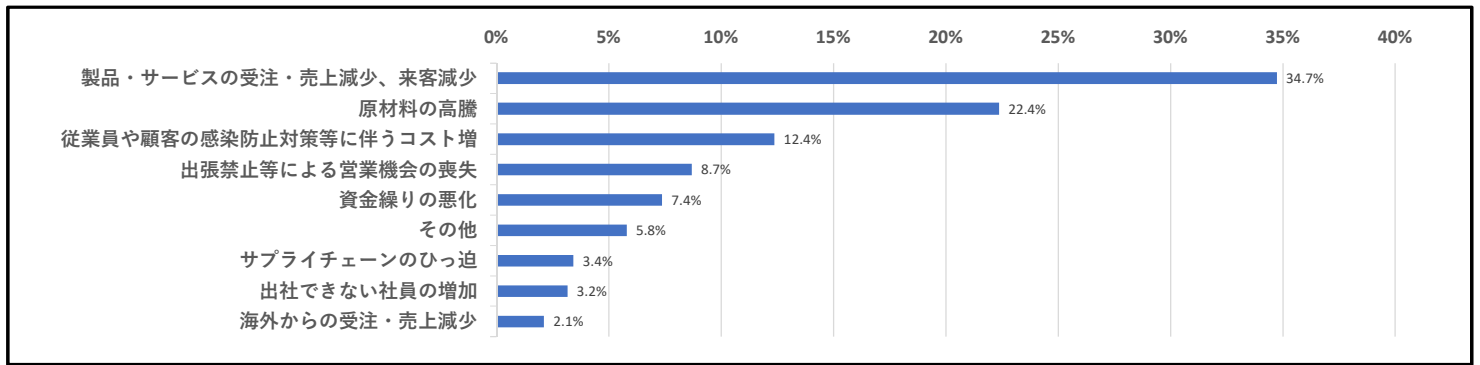
4 新型コロナウイルスの感染拡大に係る影響について

①現時点(8月)で受けている経営への影響や懸念について



製造業	既に悪い影響が生じている	58.6%
	今後影響が生じる懸念はある	30.3%
	影響はない	7.1%
	良い影響が生じている	4.0%
非製造業	既に悪い影響が生じている	65.8%
	今後影響が生じる懸念はある	27.2%
	影響はない	6.1%
	良い影響が生じている	0.9%

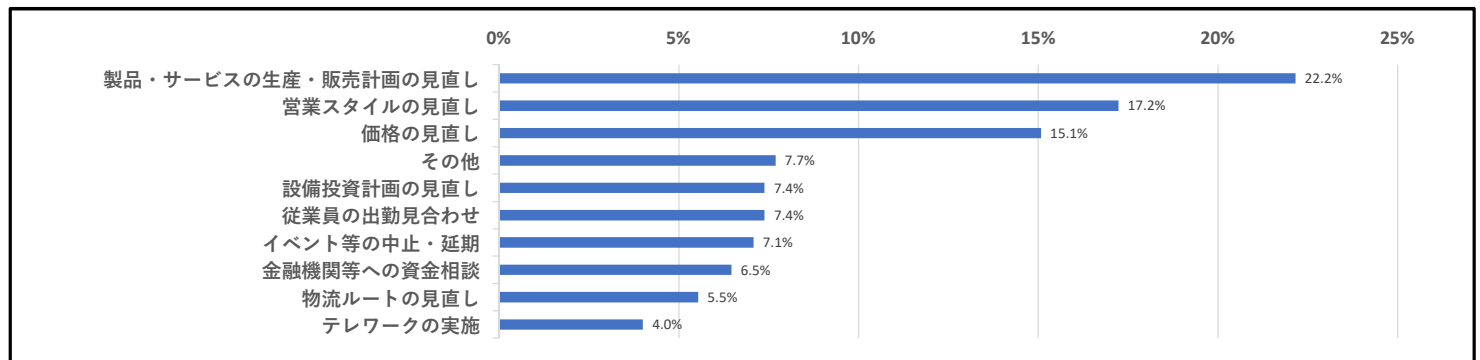
②現時点で生じている悪影響について(複数回答可)



製造業	悪影響	割合
	製品・サービスの受注・売上減少、来客減少	30.4%
	原材料の高騰	25.5%
	従業員や顧客の感染防止対策等に伴うコスト増	12.0%
	出張禁止等による営業機会の喪失	10.9%
	その他	6.0%
	出社できない社員の増加	4.9%
	資金繰りの悪化	3.8%
	サプライチェーンのひっ迫	3.8%
	海外からの受注・売上減少	2.7%

非製造業	悪影響	割合
	製品・サービスの受注・売上減少、来客減少	41.1%
	原材料の高騰	20.5%
	従業員や顧客の感染防止対策等に伴うコスト増	13.5%
	資金繰りの悪化	11.4%
	出張禁止等による営業機会の喪失	7.0%
	サプライチェーンのひっ迫	3.2%
	海外からの受注・売上減少	1.6%
	出社できない社員の増加	1.6%
	その他	0.0%

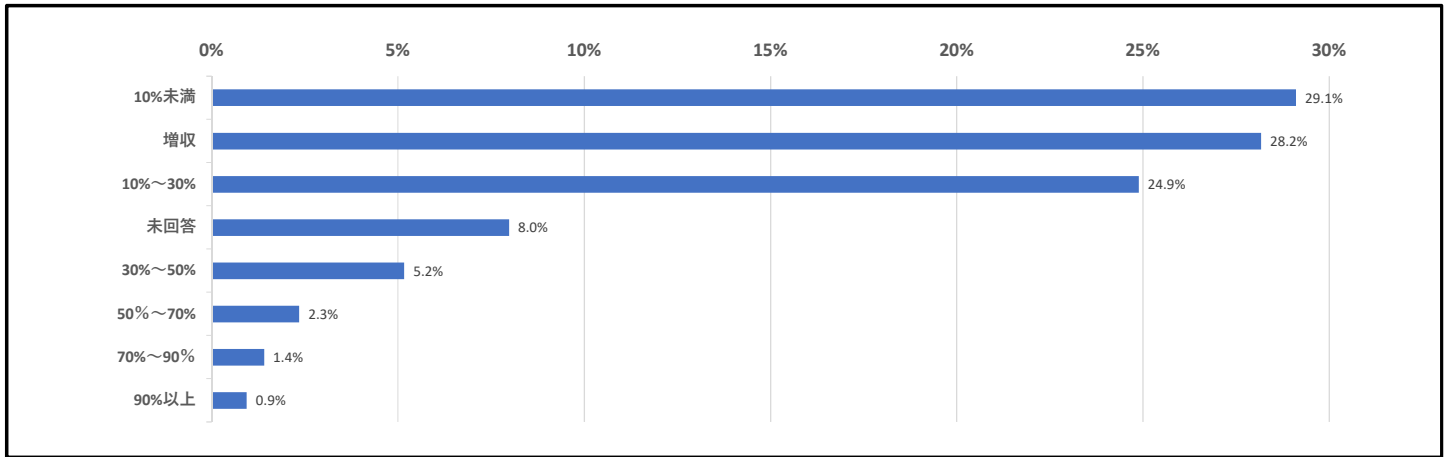
③生じている悪影響への対応策について(複数回答可)



製造業	対応策	割合
	製品・サービスの生産・販売計画の見直し	25.3%
	価格の見直し	14.9%
	営業スタイルの見直し	13.6%
	従業員の出勤見合わせ	9.1%
	設備投資計画の見直し	7.8%
	その他	7.8%
	イベント等の中止・延期	6.5%
	物流ルートの見直し	5.8%
	テレワークの実施	5.8%
	金融機関等への資金相談	3.2%

非製造業	対応策	割合
	営業スタイルの見直し	20.5%
	製品・サービスの生産・販売計画の見直し	19.3%
	価格の見直し	15.2%
	金融機関等への資金相談	9.4%
	イベント等の中止・延期	7.6%
	その他	7.6%
	設備投資計画の見直し	7.0%
	従業員の出勤見合わせ	5.8%
	物流ルートの見直し	5.3%
	テレワークの実施	2.3%

④令和3年6月の月次売上について、前年同月(令和2年6月)と比較して何%減少していますか。

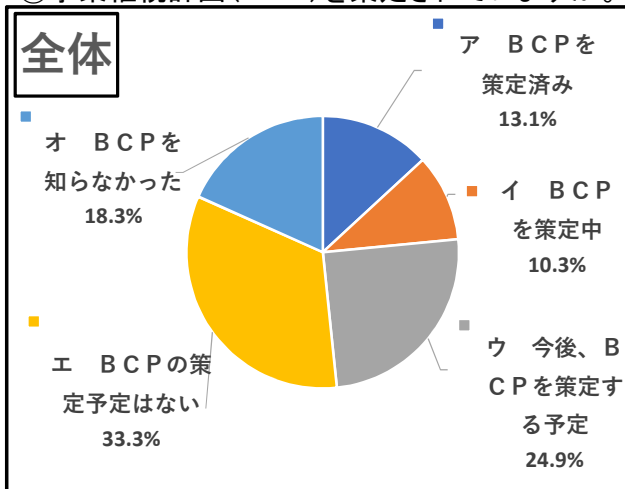


製造業	増収	割合
	10%未満	26.3%
	10%~30%	23.2%
	未回答	8.1%
	30%~50%	3.0%
	50%~70%	1.0%
	70%~90%	0.0%
	90%以上	0.0%

非製造業	10%未満	割合
	10%~30%	26.3%
	増収	19.3%
	未回答	7.9%
	30%~50%	7.0%
	50%~70%	3.5%
	70%~90%	2.6%
	90%以上	1.8%

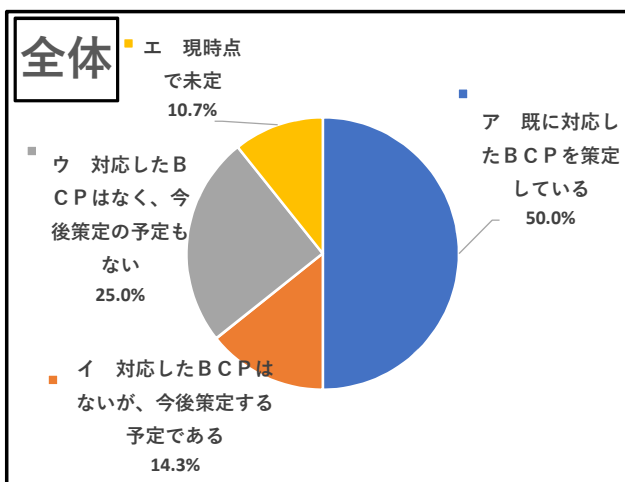
5 業務継続計画(BCP)の策定状況について

①事業継続計画(BCP)を策定されていますか。



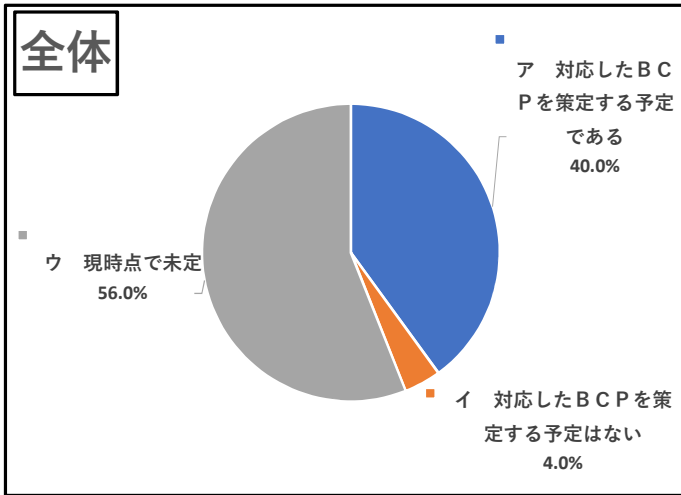
	大企業	中小企業
ア BCPを策定済み	35.7%	11.6%
イ BCPを策定中	57.1%	7.0%
ウ 今後、BCPを策定する予定	7.1%	26.1%
エ BCPの策定予定はない	0.0%	35.7%
オ BCPを知らなかった	0.0%	19.6%

②①でアを選択した方に伺います。新型コロナウイルスに対応したBCPを策定されていますか。



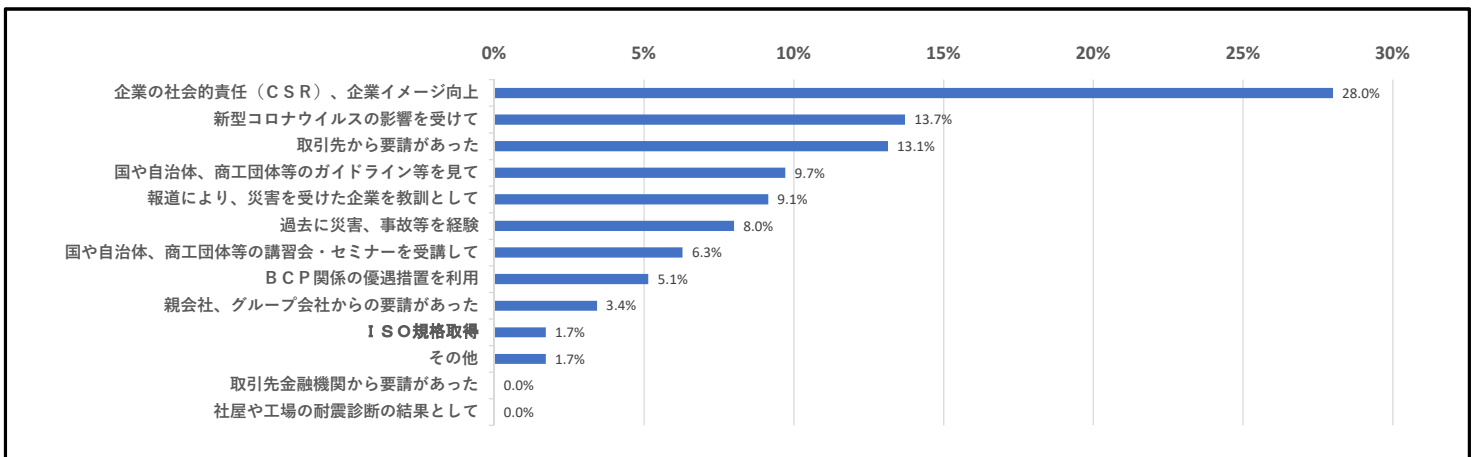
	大企業	中小企業
ア 既に対応したBCPを策定している	60.0%	47.8%
イ 対応したBCPはないが、今後策定する予定である	20.0%	13.0%
ウ 対応したBCPはなく、今後策定の予定もない	0.0%	30.4%
エ 現時点で未定	20.0%	8.7%

③①でイ・ウと回答した方に伺います。新型コロナウイルスに対応したBCPを策定する予定はありますか。



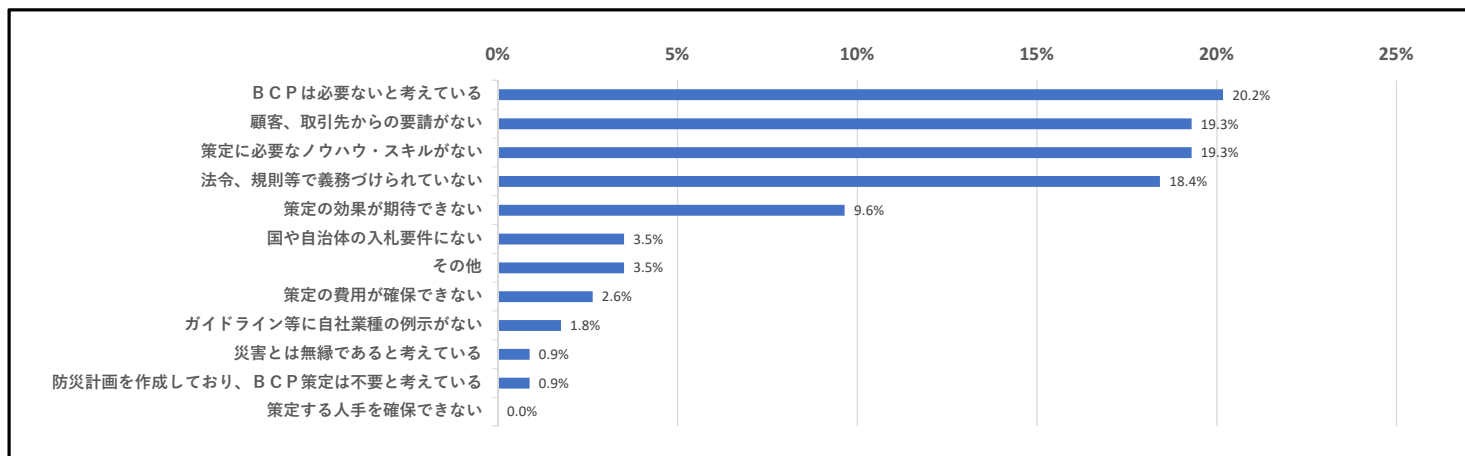
	大企業	中小企業
ア 対応したBCPを策定する予定である	44.4%	39.4%
イ 対応したBCPを策定する予定はない	11.1%	3.0%
ウ 現時点で未定	44.4%	57.6%

④①でア・イ・ウを回答した方に伺います。どのような理由で、BCPを策定(しようと)しましたか。(複数回答可)



	大企業	中小企業
企業の社会的責任(CSR)、企業イメージ向上	27.6%	28.1%
過去に災害、事故等を経験	20.7%	5.5%
取引先から要請があった	17.2%	12.3%
報道により、災害を受けた企業を教訓として	13.8%	8.2%
新型コロナウイルスの影響を受けて	10.3%	14.4%
親会社、グループ会社からの要請があった	3.4%	3.4%
ISO規格取得	3.4%	1.4%
国や自治体、商工団体等のガイドライン等を見て	3.4%	11.0%
国や自治体、商工団体等の講習会・セミナーを受講して	0.0%	7.5%
BCP関係の優遇措置を利用	0.0%	6.2%
その他	0.0%	2.1%
取引先金融機関から要請があった	0.0%	0.0%
社屋や工場の耐震診断の結果として	0.0%	0.0%

⑤①でエと回答した方に伺います。BCPの策定予定がない理由をお聞かせください。(複数回答可)



	大企業	中小企業
BCPは必要ないと考えている	0.0 %	20.2 %
顧客、取引先からの要請がない	0.0 %	19.3 %
策定に必要なノウハウ・スキルがない	0.0 %	19.3 %
法令、規則等で義務づけられていない	0.0 %	18.4 %
策定の効果が期待できない	0.0 %	9.6 %
国や自治体の入札要件がない	0.0 %	3.5 %
その他	0.0 %	3.5 %
策定の費用が確保できない	0.0 %	2.6 %
ガイドライン等に自社業種の例示がない	0.0 %	1.8 %
災害とは無縁であると考えている	0.0 %	0.9 %
防災計画を作成しており、BCP策定は不要と考えている	0.0 %	0.9 %
策定する人手を確保できない	0.0 %	0.0 %

※大企業は「エ」での回答なし

6 調査結果のまとめ

(1) 業況判断DI

全体では▲20.6となり、前回から3.2ポイントとわずかながら改善したが、依然として厳しい状況が続いている。業種別では、製造業は前回から1.0ポイント悪化し▲1.0、非製造業では前回から8.8ポイント悪化し▲37.7と、企業規模別では、大企業が7.1と前回から13.8ポイント改善、中小企業では前回と比べ2.7ポイント改善はしたものの▲22.6となっている。

また、先行きも▲7.0と、前回から3.6ポイント改善している。製造業が7.1（前回0.0）であるのに比べて非製造業は▲19.3（前回▲14.5）、また企業規模別では、大企業が0.0（前回0.0）であるのに比べ、中小企業・小規模事業者は▲7.5（前回▲11.5）となっている。中小企業・小規模事業者において若干の改善は見られるものの、先行きへの懸念が払拭されていないことがうかがえる。

(2) 資金繰り

資金繰りの状況は、R3.5と比べると、「楽になった」が4.4%（前回5.0%）、「変化なし」が72.3%（前回71.8%）、「厳しくなった」が23.3%（前回23.2%）と状況に変化はなかった。また、R3.5と比べた金融機関の貸出態度も、「緩やかになった」が5.5%（前回4.6%）と微増した一方で、「厳しくなった」が7.0%（前回4.0%）と増加している。既に受けた融資の返済が始まる事業者もある中で、影響の長期化を受け、追加融資等の必要が生じる場合もあり、金融機関に求められる役割は大きい。

(3) 従業員の過不足について

現時点（8月）の従業員の過不足については、「不足」が29.6%（前回24.3%）、「過不足なし」が64.3%（前回68.3%）、「過剰」が6.1%（7.4%）となっている。業種別に見た場合、製造業は「不足」が38.4%（前回24.5%）と、人員不足が深刻となっていることがうかがえる。一方、非製造業では不足が21.9%（前回20.4）と微増しつつ、「過剰」も7.0%（前回5.6%）と増加している。

不足している場合の対応としては、「求人中」が37.5%と最も多く、次いで、「人員配置の工夫」が19.9%、「業務（段取り）の効率化・省人化」が14.7%、「職場環境の改善」が7.4%、「業務のアウトソーシング」及び「残業時間の増」が6.6%となっている。

(4) 新型コロナウイルスの感染拡大に係る影響

「悪い影響が生じている」が62.4%（前回58.7%）と増加し、「影響はない」が6.6%（前回12.7%）と減少しており、悪影響が広がったことがうかがわれる。

具体的な影響は、「製品・サービスの受注・売上減少、来客減少」が34.7%、「原材料の高騰」が22.4%「従業員や顧客の感染防止対策等に伴うコスト増」が12.4%、「出張禁止等による営業機会の喪失」が8.7%、「資金繰りの悪化」が7.4%と続いている。

企業の対応策では、「営業スタイルの見直し」が17.2%（前回14.7%）、「価格の見直し」が15.1%（前回10.0%）、「従業員の出勤見合わせ」が7.4%（前回6.7%）、「金融機関等への資金相談」が6.5%（前回6.0%）、「物流ルートの見直し」が5.5%（前回4.0%）とやや増加した。一方、減少したものは、「製品・サービスの生産・販売計画」が22.2%（前回27.1%）、「設備投資計画の見直し」が7.4%（前回11.4%）、「イベント等の中止・延期」が7.1%（前回9.4%）となっている。

(5) 事業継続計画（BCP）策定状況

事業継続計画（BCP）の策定状況は、「BCPを策定済み」が、13.1%（前回13.0%）に留まっており、「策定中」が10.3%（前回10.2%）、「策定予定」が24.9%（前回23.2%）となっていることから、前回調査（令和2年8月）以降、策定が進んでいないことがうかがえる。

一方、「策定予定なし」が33.3%（前回28.9%）、「BCPを知らなかった」も18.3%（前回24.8%）であり、特に、中小企業においてその割合が高くなっている。